

中学校の休日部活動 は 「地域クラブ活動」へ移行 します (教員による休日の学校部活動は、奈良県では令和7年度末で廃止されます)

【部活動地域移行とは】

中学校部活動を学校単位での活動から、「地域と連携・地域での活動」へと移行するものです。学校教員の働き方改革を踏まえ、平日は学校部活動として、休日は地域クラブでの活動となります。

文部科学省では、少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「学校部活動の地域連携・地域移行」の施策を進めています。令和4年12月にスポーツ庁、文化庁において「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が策定されました。これを受けて奈良県においても令和5年度から令和7年度末までを改革集中期間とし、休日の中学校部活動の地域連携又は地域移行を完了することを目標に、「休日の中学校部活動において令和8年度から教員の指導による休日の学校部活動を廃止する」との方向性を定めて取組を進めています。

【宇陀市での取り組み】

令和4年12月のスポーツ庁及び文化庁が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を受け、宇陀市では令和5年5月に「宇陀市部活動地域移行推進協議会」を立ち上げ3回の協議会を開催しました。協議会は、スポーツ協会、文化協会などのメンバーで構成され、保護者や教職員へのアンケート調査等を実施し、現状の把握を行いました。令和6年度からは、推進協議会の構成員を増やし意見聴取を予定しています。

令和6年度より実証事業として3種目の地域移行を行う予定で準備を進めております。

また、段階的に地域移行が可能な部活動より地域移行を進めていきます。

令和6年3月に発出されました奈良県の方針により宇陀市においても令和8年度の移行に向けて、推進協議会等で、宇陀市にふさわしい地域連携・地域移行の在り方を検証していきます。

宇陀市ホームページに「宇陀市学校部活動地域移行」に関するページを開設しましたので、ご覧ください。

【地域移行 Q&A】

Q 部活動の改革はどうして行われるの？

A 学校の部活動は、これまで学校教育の一環として、とても貴重で有意義な役割を担ってきました。しかし、近年において、中学校生徒の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行するなど、持続の可能性という面での厳しさを増しています。また、競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた部活動の指導が求められたりするなど、教師にとって大きな業務負担となっています。そのため、生徒が将来にわたってスポーツ・文化活動に継続して親しむ機会の確保や、学校の働き方改革の推進による学校教育の質の向上などを目指し、休日の部活動を学校から切り離して、地域に移行していくこととされました。

Q 学校の部活動が地域移行されると何が変わるの？

A 学校とは運営主体が異なる地域クラブ（宇陀市教育委員会となり学校教育外の活動となります。）での活動となります。そのため各競技活動の協会に所属する方、少年団やスポーツクラブで活動されている方や中学校の教職員（休日の活動を希望する教員）などで、ご協力いただける方に「指導員」となっていただき、指導を行います。

活動場所は中学校のグラウンドや体育館を想定しています。

Q 宇陀市だけが行うのですか？

A 都道府県、市町村によって移行の進度は異なりますが、全国的に行われている改革になります。

Q 現在行われている部活動の全てが移行されるのですか？

A 令和8年度より、教員による休日の学校部活動は、奈良県では廃止されます。

Q 平日の部活動はどうなるの？

A 平日の部活動はいままで通り当面の間、学校部活動として行います。

Q 地域移行によって必要となる活動費用は誰が負担するのですか？

A これまでの部活動は、主に学校の教職員が指導を担っており、学校外での活動時の交通費や個人で使用する道具等の費用などを保護者にご負担いただいていた。

移行後は、これらの費用に加え、指導者への謝礼や施設の利用料、保険料などの経費負担の発生が想定されます。活動にあたっては、学校施設等の積極的な利用等により、新たに発生する経費負担の軽減に努めて参ります。経済的負担が大きくなることで、子どもの地域クラブ活動に影響が出ないよう保護者の経済負担の軽減について今後、検討してまいります。

Q いつから地域移行になるのですか？

A 宇陀市では、地域移行による課題や問題点を整理するため、実証事業として令和6年11月から、3種目の地域移行（実証事業）を予定しています。また、他の種目についても移行準備を進めており、準備が整った種目より移行を進めて行きます。

Q 今、部活動をしています、必ず地域移行（地域クラブ）に参加しないといけないのですか？

A 休日にも活動を希望する方が対象です。

Q 休日の活動時間や活動回数はどのくらいですか？

A 土日のいずれかで、「1日3時間」が基本となります。今後、「宇陀市地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を策定する予定です。

Q 地域クラブの、活動場所はどこになりますか？

A 中学校のグラウンドや体育館を想定しています。

Q 地域クラブでは、異なる中学校の生徒と同じ場所で、地域クラブとして活動するのですか？

A 他校の生徒とも一緒に活動することになります。

Q 子どもたちの送迎はどのようになるのですか？

A 保護者による送迎又は、公共交通機関の利用を想定している。今後、送迎について検討していきます。